

令和 6 年度中部医師会連合 地域包括ケア特別委員会

三重県医師会

(1) 各県において地域包括ケアシステムの推進（在宅医療を含む）に関して特に力を入れている取組を 2 例

① ACP（人生会議）の取組状況に関する郡市医師会調査結果について

三重県 資料 2-1 参照

② 医療介護連携のための ICT 導入状況

三重県 資料 2-2 参照

(2) 在宅医療について

- ・在宅医療圏の設定の有無（2次医療圏との差異、県境を跨ぐ在宅医療等、これらに対するの県医師会の関与や課題）
- 8つの構想区域（表 1 参照）を基本的な圏域としつつ、実際に事業を実施する際には、圏域にこだわらず必要に応じて市町単位等での各指標の分析や、医療と介護の連携体制の構築等を実施する。

表 1

| 二次医療圏 | 構想区域 | 市町 |
|-------|------|--------------------------|
| 北勢 | 桑員 | 桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町 |
| | 三泗 | 四日市市、菰野町、朝日町、川越町 |
| | 鈴亀 | 鈴鹿市、亀山市 |
| 中勢・伊賀 | 津 | 津市 |
| | 伊賀 | 伊賀市、名張市 |
| 南勢志摩 | 松阪 | 松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町 |
| | 伊勢志摩 | 伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町 |
| 東紀州 | 東紀州 | 尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町 |

- ・在宅医療提供体制に関するの県医師会としての関与や課題
- 令和 6 年度はカスタマーハラスメントに関する研修を実施予定。

(3) その他